



教員が研究の楽しさを語る

第285回(12/12)山崎真巳先生推薦 ブックガイド



※掲載されている本はN棟3階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

植物はなぜ薬を作るのか (文春新書, 1119)

著者：齊藤和季著

出版：文藝春秋, 2017.2

コメント：演者は著者のもとで研究を続けてきました。この本では植物がどのように薬になる化合物を作るのか、それはどのように進化してきたのか、最新のゲノム科学を用いた研究について専門的な内容までわかりやすく紹介されています。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10066905](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10066905)

NO IMAGE

Book2

牧野日本植物図鑑：新学生版

著者：牧野富太郎原著；北隆館図鑑編集部編

出版：北隆館, 2020.7

コメント：演者は中学生時代にであった『学生版 牧野日本植物図鑑』で植物の多様性を知りました。新版の分類体系は、最新の遺伝子系統分類「APGIV」(2016)に準拠しており、研究の場でも使えるようになりました。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10124731](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10124731)

NO IMAGE